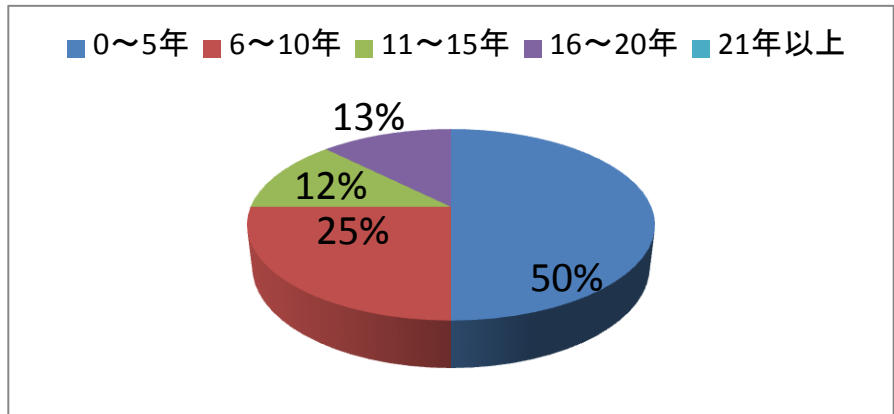


一般社団法人静岡県作業療法士会 平成26年度 学術部勉強会
 テーマ「生活行為向上マネジメント」 アンケート結果(中部地区)

日時:平成26年11月22日(土) 15:00~19:00 会場:城西神経内科クリニック
 参加者:9名 アンケート提出者:8名 回収率:88.9%

1. 経験年数

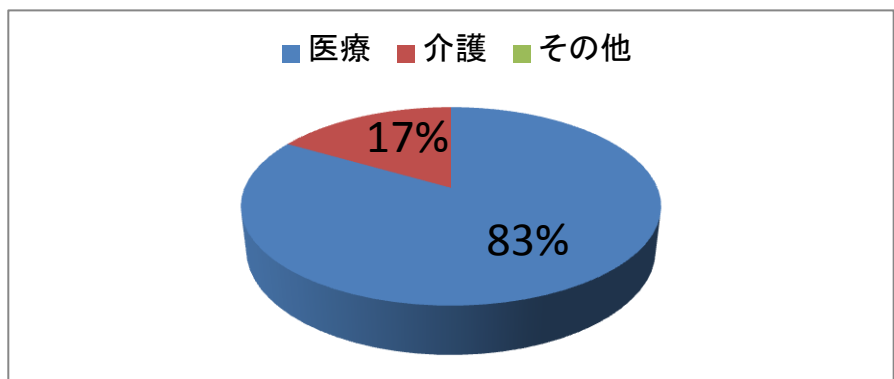
0~5年	4
6~10年	2
11~15年	1
16~20年	1
21年以上	0



2. 保険領域区分

(重複回答あり)

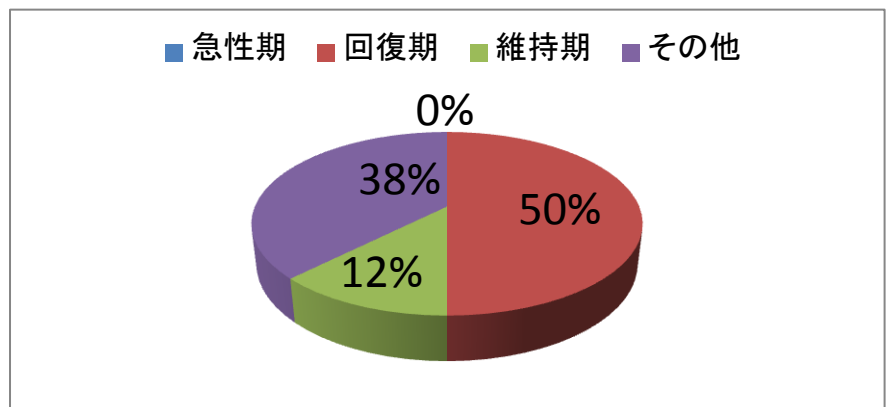
医療	5
介護	1
その他	0



3. 病期区分

(重複回答あり)

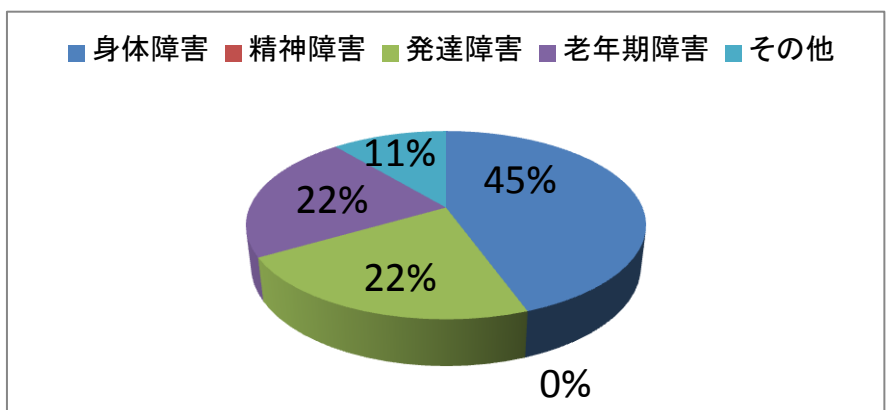
急性期	0
回復期	4
維持期	1
その他	3



4. 分野区分

(重複回答あり)

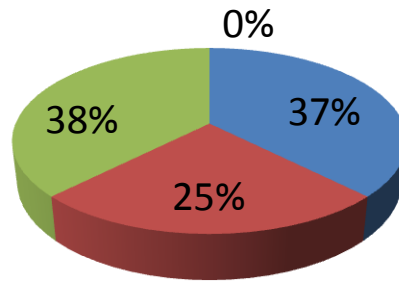
身体障害	4
精神障害	0
発達障害	2
老年期障害	2
その他	1



5. ①退院調整会議または、ケアプラン会議への参加頻度

できるだけ参加	3
ときどき参加	2
不参加	3
該当なし	0

■ できるだけ参加 ■ ときどき参加 ■ 不参加 ■ 該当なし



5. ②その理由

【出来るだけ参加している】3 【できるだけ参加している】2

家族・ケアマネとの情報共有化のために参加している。
 当院ではPT・OTどちらかで、退院調整会議に出ることになっています。
 これまでの流れ(訓練)の現状の説明のために参加している。

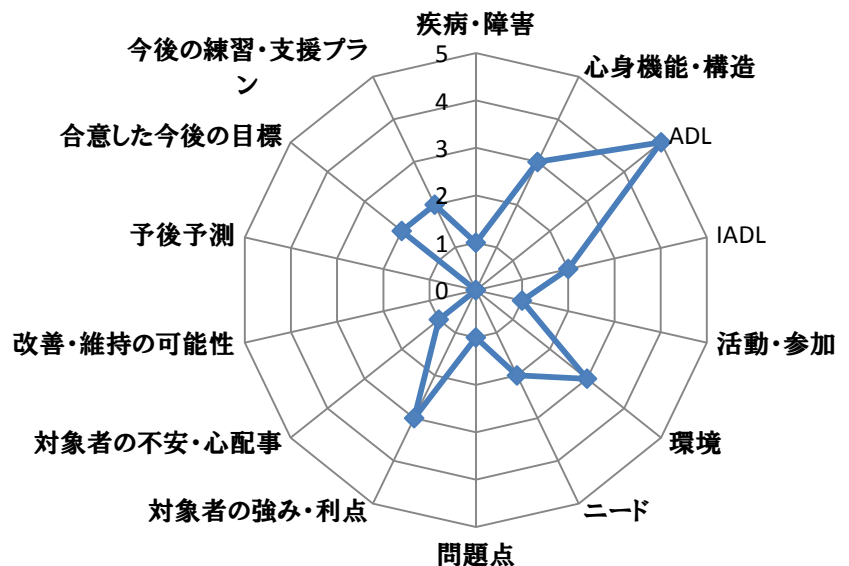
【参加していない】2

養成校なので該当しません。
 上記に当たる会議がありません。

5. ③退院調整会議または、ケアプラン会議でOTが説明に心掛けている内容

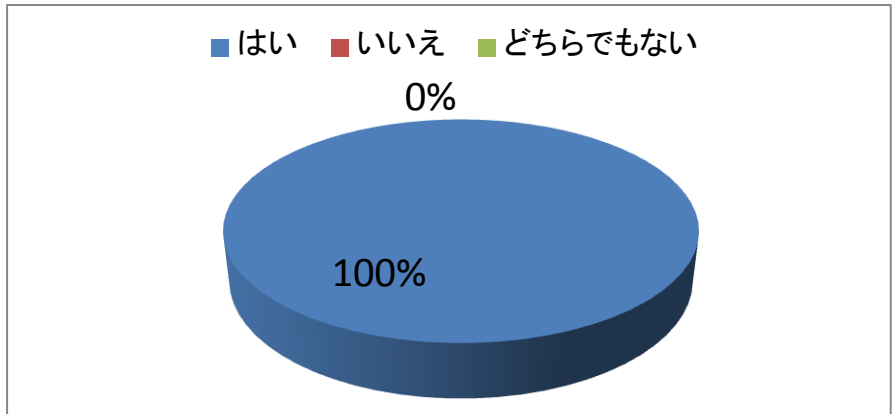
(重複回答あり)

疾病・障害	1
心身機能・構造	3
ADL	5
IADL	2
活動・参加	1
環境	3
ニード	2
問題点	1
対象者の強み・利点	3
対象者の不安・心配事	1
改善・維持の可能性	0
予後予測	0
合意した今後の目標	2
今後の練習・支援プラン	2
その他	0



6. ①今後、生活行為向上マネジメントを活用したいと思いますか？

はい	8
いいえ	0
どちらでもない	0



6. ②その理由

【はい】8

- ・従来の主として北米から入ってきたツールも十分使えるものと思いますが、日本の高齢のかたにはなじみにくい部分もあり、また他の職種も含めた方々への説得力という点でも使いやすいように思います。
- ・本人と具体的な目標をアプローチできそうであると思います。
- ・2つの目標を達成するための評価とプログラム立案に向けて、分かりやすかったため。
- ・他職種への説明がしやすそうであり、見て分かりやすいため、勉強していきたいです。
- ・自宅で行う作業が適切に行えるかを把握するのに適したツールだと思う為。
- ・目標達成までにより具体的なプランニングが出来ることに加え、より細かく対象者の全体像をとらえることが出来てよいと思いました。
- ・実際の場面で使ってみたいと思いました。

7. 今回の地区勉強会の感想・ご意見

- ・ありがとうございました。
- ・現在、患者様のニーズに応えることができず、必要なADLのための訓練を行っている状態なので、もっと生活背景、必要な活動・希望を考えていきたいです。

